

東みよし町 事務事業評価シート

評価年度	令和5年度	事業年度	令和4年度
------	-------	------	-------

1 事務事業の概要

事務事業名	プレミアム付き商品券事業【コロナ交付金】			整理番号	1309-011
第2次 総合計画体系	政策目標	該当なし		担当部署	産業課
	分野別施策			所属長	山下 真広
	主な施策			電話番号	79-5345
根拠法令等					
事業実施方法区分	<input type="checkbox"/> 町直営	<input type="checkbox"/> 全部委託	<input checked="" type="checkbox"/> 一部委託	<input type="checkbox"/> 指定管理	<input type="checkbox"/> 補助金等
事業継続年数	事業開始年度	令和2年度	<input checked="" type="checkbox"/> 5年以内	<input type="checkbox"/> 6年～10年	<input type="checkbox"/> 11年～20年 <input type="checkbox"/> 21年以上

2 事務事業の目的・内容・成果

事務事業の対象 <small>具体的に誰(なに)を</small>	プレミアム付き商品券購入者	対象者	19歳以上の町民
事務事業の目的 <small>どのような状態にしたいのか</small>	新型コロナウイルス感染症の影響により委縮した飲食店をはじめとした地域消費の喚起や地域経済の活性化、原油価格や物価の高騰に直面する町民生活の支援を図る。		
事務事業の内容 <small>どのような方法・手段で 事務事業を行ったか</small>	<p>町民等が購入する商品券にプレミアム分を付与するため、東みよし町商工会にプレミアム付き商品券の発行・販売・換金等を委託して行う。なお、委託事業分については、福祉課が実施する生活支援商品券事業に係る発行・販売・換金等を含めて実施した。</p> <p>①発行券：一冊17,000円分の商品券を10,000円で販売(飲食券500円分×10枚、共通券1,000円分×12枚)</p> <p>②対象者：19歳以上(平成16年4月1日以前生まれ)の町民一人当たり1冊まで</p> <p>※別途、福祉課において生活支援商品券事業を実施</p> <p>③抽選販売：購入者を対象に、当初発行11,900冊の販売残数に追加発行1,500冊を加えた4,591冊について、抽選販売を実施</p>		
事務事業の成果 <small>結果・実績はどうか</small>	発行総数13,400冊に対する販売数が13,171冊(98.3%)、プレミアム分を含む販売総額223,907,000円に対する換金総額が220,752,500円(98.6%)であった。また、飲食店における共通券換金額が30,505,000円となっており、新型コロナウイルス感染症の拡大により大きな影響を受けた飲食業の消費喚起に対しても、十分な効果があったと認められる。		
特記事項	生活支援商品券事業に係るものは全て換金されたものとし、当該事業分を控除した商品券換金額で算出。		

3 事業費の推移と評価対象年度経費

	令和3年度		令和4年度(評価対象年度)		令和5年度(見込)	
	103,557,868	うち繰越分↓ 0	98,445,667	うち繰越分↓ 0	0	うち繰越分↓ 0
事業費【(a)～(e)の合計】						
財源内訳	国庫支出金(a)	93,801,000	うち繰越分↓	94,557,000	うち繰越分↓	うち繰越分↓
	県支出金(b)		うち繰越分↓		うち繰越分↓	うち繰越分↓
	地方債(c)		うち繰越分↓		うち繰越分↓	うち繰越分↓
	その他(d)		うち繰越分↓		うち繰越分↓	うち繰越分↓
	うち受益者負担		うち繰越分↓		うち繰越分↓	うち繰越分↓
	一般財源(e)	9,756,868	うち繰越分↓	3,888,667	うち繰越分↓	0
特定財源の名称・金額	コロナ交付金 94,557,000円					
令和4年度 経費の内訳 <small>事務事業に係る経費の詳細</small>	予算科目(歳出区分) 会計 1 一般会計 款 6 商工費 項 1 商工費 目 2 商工業振興費 商品券発行業務委託料 9,403,167円 商品券割増金 89,042,500円					
備考	令和4年度商品券割増金の生活支援商品券事業に係る経費については福祉課所管科目より支出。					